

ニューガラクジラ取扱説明書

(NGC-70-3 NGC-120-3 NGC-200-3 用)

平成 30 年 3 月 1 日

ウエダ産業株式会社
大阪府茨木市沢良宜西 4-3-3
TEL 072-638-5566
FAX 072-638-5536

はじめに

この度は、ニューガラクジラをお買い上げ頂きありがとうございます。
本機は、弊社技術陣が長年の技術をもとに開発した信頼性のある建設機械取り付け用ニューガラクジラです。

製品を末永く御利用頂くにあたり、取扱説明書を御理解のうえ御利用ください。

目次

1	警告マークのご説明	P3
2	一般事項	P4
3	使用目的	P4
4	取付作業時の注意点	P5
5	取付要領	P6～7
6	使用方法と注意点	P8
7	保守・日常点検	P8～9
8	部品図	P10～P11
9	仕様	P12
10	取付図	P13
11	品質保証書	
12	クレーム申請書	

1 警告マークのご説明



- 取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じます。



- 取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性があります。



- 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う危険性及び物的傷害のみの危険があります。



- 割れ、欠け、摩耗、変形等の異常があるときは使用しないでください。
- ハンマーのようにたたいて衝撃を与えないでください。破片が飛び散り危険です。



- ご使用中は、保護メガネ・保護手袋・ヘルメットを着用してください。
- ハンマー代わりに使用しないでください。
- 切断片の飛ぶ方向を確認し、周辺の安全を確かめてください。

2 一般事項

本機の品質を持続させるためには、本取扱説明書を熟読・理解した上で指示に従って本機を正しく使用・保守を行う必要があります。

本取扱説明書を紛失された場合には、直ちに弊社までご請求ください。

・音や振動等、異常を感じた場合には本機を直ちに停止させて下さい。

異常を感じながら本機を使用した事が原因で、人が負傷したり物品が破損しても弊社は一切責任を負いません。

・本機の運転者には、車両系建設機械運転技能講習修了証(整地・運搬・積込み用及び掘削用)が必要です。本機の運転者は不安定な状態、アルコールや薬物を飲用した状態で使用しないでください。

・本機を吊り上げ装置として使用することは禁止します。

・本機によじ登る事や、本機の下に立ち入る事は禁止します。

・本機で爆発物や可燃性の近くで作業することや、これらの物を破砕することは禁止します。

・本機は標準仕様のベースマシンを前提に製造されています。
特殊解体仕様であったり、純正の建機メーカー部品と異なる疑似品や模造品が取付されているベースマシンでの使用は禁止します。

・本機をベースマシンに装着した状態で搬送する場合、ベースマシンの全高が若干高くなります。
本機の運搬は出来るだけ取り外した状態で行うようにしてください。

3 使用目的

・本機はベースマシンとなるパワーショベルに正しく装着し使用してください。

・本機は有筋・無筋コンクリートや自然石等を細かく砕く装置です。

4 取付作業時の注意



- ・取付作業は、平坦地で足場の良い所にエンジンを止めて行ってください。
- ・本機は必ず地面に接地させてください。



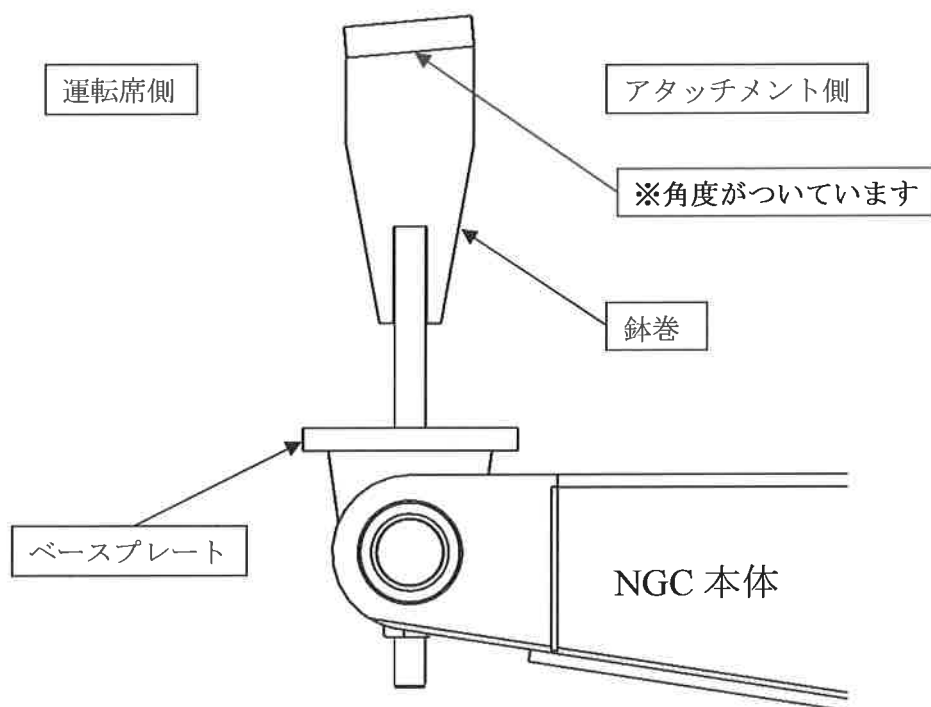
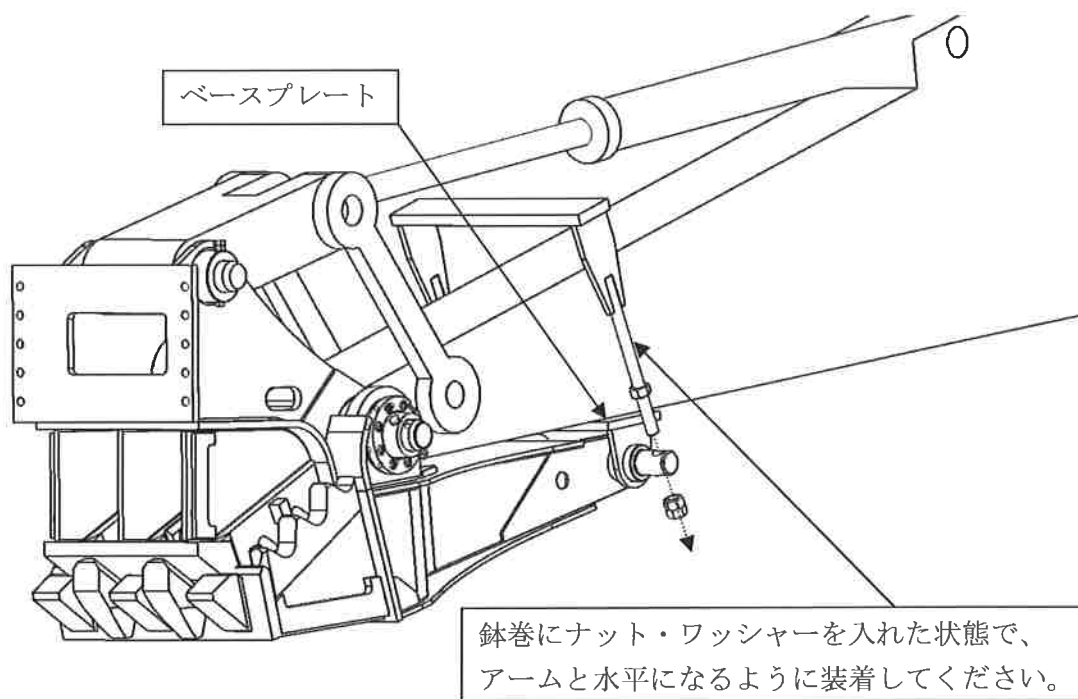
- ・取付作業中に作業当事者以外の方がエンジンを掛けたり、操作レバーに触れたりすると大変危険であり人身事故に繋がる可能性があります。
- ・取付作業中は、作業員以外の人を周囲に立ち入らないように注意してください。
- ・本機を外して置く時や、取外す時は、平坦で足場が安定した場所で本機が転倒しない様に安定させてください。

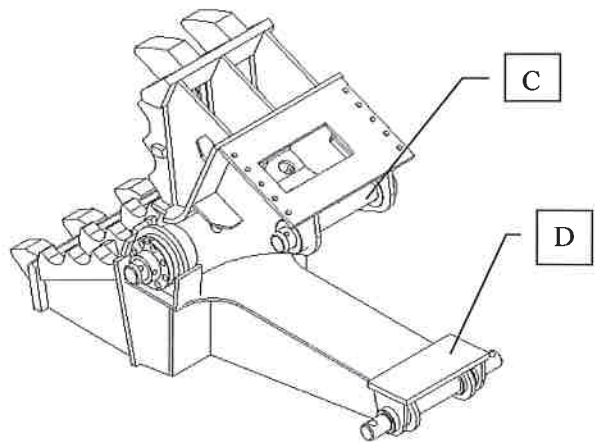
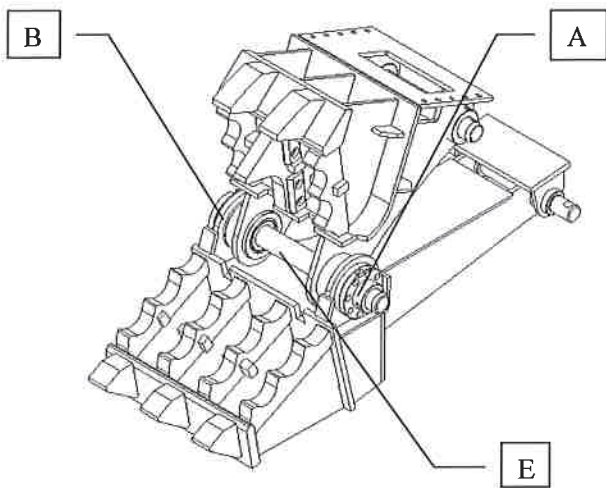


- ・溶接作業を行うときは、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。アースは出来るだけ溶接部の近くから取る様にして下さい。
- ・弊社の指示の無い改造等を行わない様にして下さい。

5 取付要領

- ① ベースマシンのバケットを取り外します。
- ② 本機をアーム先端ピン(E)と、Hリンクピン(C)で装着します。
- ③ バケットシリンダーを伸ばしていくと、ベースプレートがアームに当たります。
ベースプレート(D)を溶接、又はアームに鉢巻をボルト、ナットで固定します。





! 注意
CAUTION

- ・ベースプレートの平らな面をアームに当ててください。手や指等を挟みこまない様に注意して行ってください。
- ・鉢巻には角度がついていますので、上図を参考に、取付には十分注意してください。
- ・左右のネジは均等に締め付けてください。鉢巻の破損の原因になります。

④ 取付後各部(ABC)に十分に給脂してください。

! 注意
CAUTION

- ⑤ バケットシリンダーをゆっくり最伸縮させ、本機がベースマシンに干渉しないか確認してください。

6 使用方法と注意点



作業中ベースマシンが旋回、対象物が飛散する場合があります危険ですので、近くに人や機械等立ち入らないような措置を行ってください。

- ① 対象物を作業半径の中程に置きます。
- ② バケットシリンダーを縮め、本機の口を広げます。
- ③ そのままの状態を対象物の上にもっていきます。
- ④ 対象物をくわえ込みバケットシリンダーを伸ばして、本機の口を閉じ破碎します。

作業上の注意点

- ・対象物は有鉄・無鉄コンクリート・石です。
- 他用途で使用の場合製造元にご相談下さい。



- ・対象物の搔き寄せを本機で行う場合、必ず本機の口を閉じた状態で行うようにしてください。
- 口を閉じていない状態で搔き寄せを行った場合、鉢巻の変形が生じる場合があります。

7 保守・日常点検

保守・点検を行う場合には必ず本機を安定した地面に接地し、ベースマシンのエンジンを停止させてください。またベースマシンに点検中と標識を取付けてください。

- ① ・毎日、各ピン(A、B、C)及び各グリースニップルにグリースポンプで8回押しの給脂をしてください。(P7 参照のこと)
- ・給脂は接合部よりグリースがはみ出てくるまで行うようにしてください。はみ出てきたグリースはウエス等できれいにふき取ってください。

推奨グリース仕様 (NLGI No2)

- 1 極圧汎用リチウムグリース
- 2 建設機械用生分分解性グリース(規格 GKB)



- 異なるグリースの混合・給脂は焼きつきや摩耗原因となりますので必ず製造元にご相談ください。

② ・ガラクジラーの歯先が磨耗により丸くなってきたら硬化肉盛り補修をしてください。

推奨肉盛り溶接棒（最終表面仕上用）

1 土砂摩耗用溶接棒(H-800)

・摩耗の度合いが多く修復が困難な場合、製造元にご相談ください。

③ ・すきま調整スペーサーの取付ボルトに緩みがないか確認してください。

工場出荷時は緩み止め材を塗布してあります。

・中空軸の止めボルトに緩みがないか確認してください。

M16mm ボルトの締め付けトルク → 281N・m(28.7kgf・m)

M20mm ボルトの締め付けトルク → 548N・m(55.9kgf・m)

・鉢巻を固定しているナットに緩みがないか確認してください。

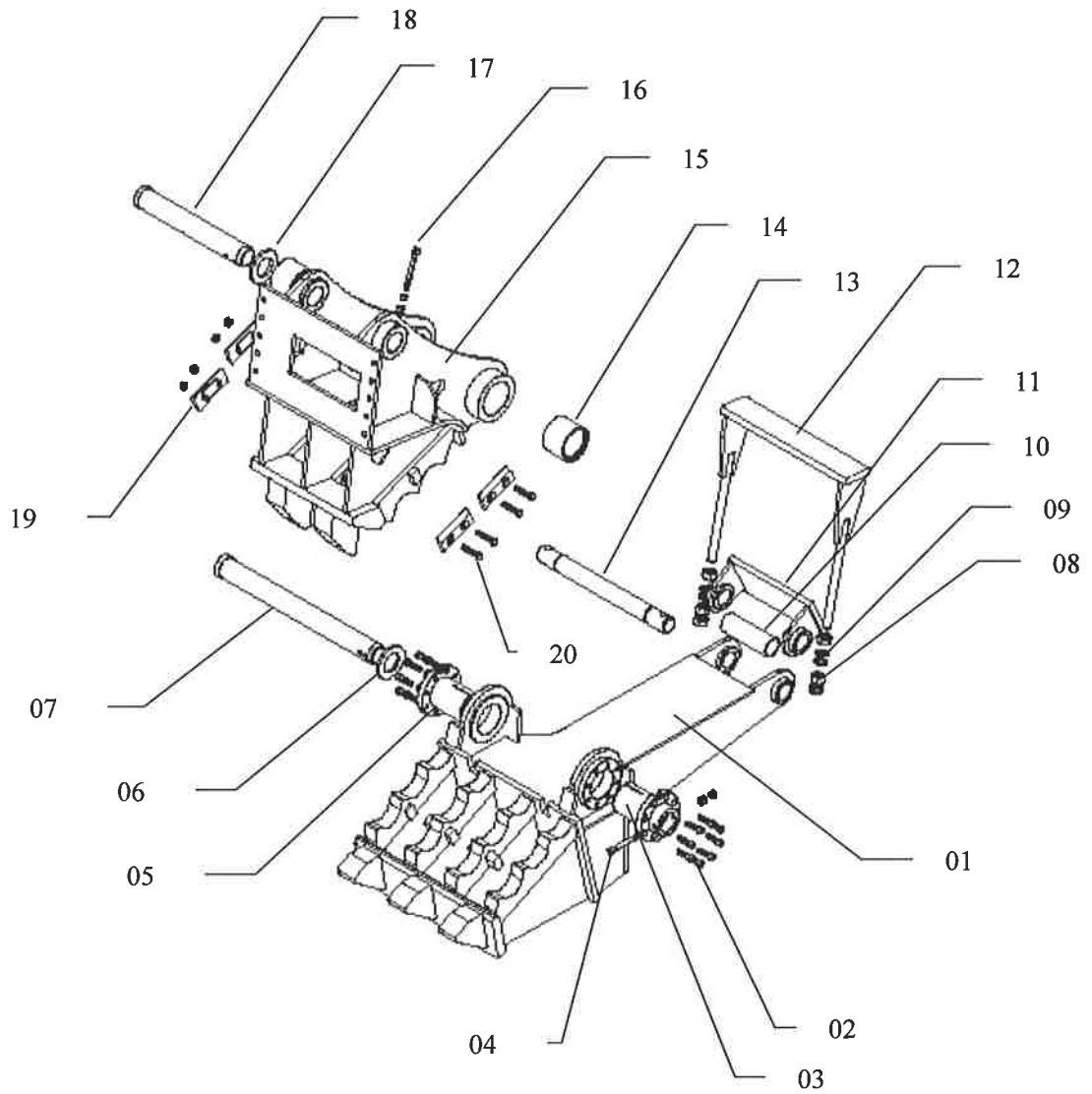
④ ・各溶接部に亀裂が無いが目視で点検し、亀裂発生の場合開先をとって溶接修復してください。

推奨溶接棒（躯体構造用）

1 DW-60

⑤ ・各部ボルト・ナットに緩みが無いか確認し、増し締めをしてください。

8 部品图



部品リスト

No	品名	数量
01	本体フレーム	1
02	キャップボルト	16
03	中空軸(右)	1
04	六角ボルト 2N 付	1
05	中空軸(左)	1
06	リング	1
07	ピン	1
08	六角ナット	6
09	ワッシャー	4
10	スリーブ	1
11	ベースプレート	1
12	鉢巻	1
13	鉢巻固定ピン	1
14	ブッシュ	2
15	可動フレーム	1
16	六角ボルト 2N 付	1
17	リング	1
18	ピン	1
19	調整プレート	4
20	六角ボルト N・W 付	8

9 仕様

型式	NGC-200	NGC-120	NGC-70
品名	ニューガラクジラー		
本体クラス(m3)	0.7	0.45	0.25
最大開口幅(mm)	800	770	450
先端破砕力(kn)	300	210	140
中央破砕力(kn)	520	330	160
質量(kg)	1100	615	360
全長(mm)	1939	1610	
全高(mm)	1191	1204	
全幅(mm)	810	665	
破砕粒度(mm)	150mm/基本 100~200mm/調整域	90mm/基本	

※上記寸法と数値は目安となっておりますので実際とは異なる場合がございます。予めご了承ください。

10 取付図

